

平成 16 年 12 月 1 日

横浜市教育委員会  
教育長 伯井 美徳 様

霧が丘地区小規模校再編検討委員会  
委員長 塚田 順一

霧が丘地区の小規模校の再編について (意見)

## はじめに

当検討委員会は、横浜市教育委員会が策定した「横浜市立小中学校の規模及び配置の適正化並びに通学区域制度の見直しに関する基本方針」に基づき、緑区霧が丘地区の小規模の再編について検討するため、本年 5 月に設置されました。

平成 16 年 5 月 22 日から 5 回にわたり、小規模校再編に係る諸課題を検討し、これを取りまとめましたので、次により意見を申し述べます。

### 1 小規模校の再編計画案

#### (1) 再編に当たっての考え方

霧が丘地区の児童の教育環境の維持・向上と効果的かつ効率的な学校経営を行うため、小規模校化している霧が丘地区の 3 校の小学校を再編統合すべきである。

#### (2) 再編の実施方法

ア 霧が丘第一小学校、霧が丘第二小学校及び霧が丘第三小学校の 3 小学校を 1 校に再編統合することが適当である。

イ 統合後に使用する学校施設は、現在の霧が丘第二小学校が適当と考える。

ウ 統合時の想定学級数は現在の霧が丘第二小学校の保有教室数を上回る  
こと、また、再編により新たにスタートする学校にふさわしい教育環境  
を確保する観点からも、必要な施設環境の整備に配慮願いたい。

## 2 通学区域変更案

通学区域は現在の霧が丘第一小学校、霧が丘第二小学校及び霧が丘第三小  
学校の通学区域を一体として統合校の通学区域とすることが望ましい。中学  
校区についても、統合小学校の通学区域と同一とされたい。

## 3 統合校の学校名

統合校の名称は、「霧が丘小学校」とすることが望ましい。

## 4 通学安全要望

霧が丘地区は、歩行者専用道路が計画的に整備され、他地区に比較すると  
通学安全上の大きな問題はないものと考えられる。今後、統合後の通学区域  
の児童の登下校を想定し、3小学校の学校関係者や地域の代表により、通学  
上の安全について引き続き検討し、必要があれば、土木事務所、警察等の関  
係機関に申し入れを行うが、その際には、小規模校の再編統合という事情も  
配慮し、教育委員会、区役所等横浜市関係機関は、最大限の協力を願いたい。

## 5 統合により生じる土地・建物の活用に関する要望

検討委員会で意見が出された個々の要望については、別表として記載した  
が、今後、別途地域で跡利用を検討する場を設けることを検討している。そ  
の際は、必要に応じ区役所及び市関係部局の協力をいただきたい。

## 6 その他小規模校再編及び通学区域に関すること

### (1) 教育内容の充実

ア 統合までの期間においては、現在の3小学校と中学校の協力により、  
「新しい学校を創造する」という考え方で交流事業や新校の教育目標の  
設定等を進めていただき、統合校への円滑な移行を促進していただくと  
ともに、時宜に応じてその経過を地域に公開していただきたい。

イ 統合校では、霧が丘地区の新しい学校にふさわしい、学校の特色づくりを進めていただきたい。

ウ 検討委員会では、「読み書きなどの基礎学力」や「体力向上」、隣接の霧が丘中学校と連携した「小中一貫教育」、「英語教育や情報教育の推進」などに期待する意見があったが、3校の教育関係者が地域の期待やニーズも踏まえて、教育内容の充実に取り組むとともに、教育委員会も十分な支援を行うよう配慮されたい。

(2) 新たな「霧が丘小学校」の歴史を築くために

新たな「霧が丘小学校」はこれまでの3校が築いた歴史を尊重し、できる限りこれを保存・記録されたい。加えて地域と共に歩む新たな歴史を築いていくことにより、地域住民や卒業生すべてが「故郷」と感じられるような、開かれた学校づくりを推進されたい。

## 7 まとめ

霧が丘地区は、今回の再編統合を契機として、新たなまちづくりをすすめていこうと考えている。

また、横浜市は「『まち』とともに歩む学校づくり」をすすめているので、統合校で生き生きと学び集う子どもはもとより、保護者も含め、地域のより一層の協調体制を深めていきたい。

さらに転用される施設も加え、地域とのつながりを一層深め、今後のさらなる生活環境の充実に努めていきたい。横浜市においても地域住民との協働を推進し、霧が丘がよりよい街となるよう各種事業を推進されるよう要望する。

## 参 考

【委員名簿】

【検討経過】

【統合により生じる土地・建物の活用に関する要望】

【委員名簿】

	役 職 名
委員長	霧が丘連合自治会 会長
副委員長	霧が丘地区青少年指導員代表
	霧が丘第一小学校 P T A 会長
委員	霧が丘グリーンタウン第一自治会 会長
	霧が丘グリーンタウン第二自治会 会長
	霧が丘グリーンタウン第三自治会 会長
	霧が丘グリーンタウン第四自治会 会長
	霧が丘センター自治会 会長
	霧が丘一丁目自治会 会長
	霧が丘三丁目自治会 会長
	霧が丘四丁目 代表
	霧が丘五丁目自治会 副会長
	霧が丘六丁目自治会 会長
	霧が丘三丁目 2 2 街区自治会 会長
	霧が丘 2 4 街区自治会 会長
	長津田台自治会 会長
	霧が丘第一小学校 校長
	霧が丘第一小学校 副校長
	霧が丘第二小学校 校長
	霧が丘第二小学校 副校長
	霧が丘第二小学校 P T A 会長
	霧が丘第三小学校 校長
	霧が丘第三小学校 副校長
	霧が丘第三小学校 P T A 会長
	霧が丘中学校長
	霧が丘地区体育指導委員代表
	霧が丘第一小学校はまっ子ふれあいスクール チ-7A°-1+
	霧が丘第二小学校はまっ子ふれあいスクール チ-7A°-1+
	霧が丘第三小学校はまっ子ふれあいスクール チ-7A°-1+

	役 職 名	氏 名
事務局	教育委員会事務局学校計画課長	内田 茂
	" 学校計画課担当係長	須藤 義和
	" 学校計画課	伊藤 彩子
	" 学校計画課	真崎 博
	" 総務部施設管理課長	川村 隆
	" 総務部施設管理課担当係長	横山 邦幸
	" 学校教育部小中学校教育課首席指導主事	丸本 茂樹
	" 学校教育部小中学校教育課指導主事	原 忠雄
	緑区区政推進課長	伊藤 誠
	" 地域振興課長	檜村 光一
	" 学校支援・連携担当課長	長島 清
	建築局教育施設課長	土井 幹夫
	" 教育施設課計画係長	木村 昇
	" 教育施設課	沢山 和樹
	" 教育施設課	神谷 賢

【検討経過】

	日時	会場	検討内容
第1回	5月22日(土) 14時30分～	霧が丘第一 小学校	現状と課題 見直しの考え方と方策 規模適正化によるメリット
第2回	7月3日(土) 14時～	霧が丘第二 小学校	学校施設転用事例 現在の3小学校の特色 統合校の魅力づくり
第3回	9月4日(土) 17時～	霧が丘第三 小学校	再編の検討 (施設・通学時間・教育面) 再編案の提案
第4回	10月9日(土) 14時～	霧が丘第三 小学校	再編の議決 意見書骨子の提案
第5回	11月13日(土) 14時～	霧が丘第一 小学校	意見書まとめ

【統合により生じる土地・建物の活用に関する要望】

文化・スポーツ	集会・会議施設（自治会、老人会、子育ての世代、ボランティアグループ、女性などが集会できる部屋を持つ施設）
	教育・文化講座会場
	地域資料室
	スポーツ交流（サッカー、野球、バスケット、剣道等）の総合施設
社会福祉	養護学校
	障害者のための作業所
	高齢者のデイケアセンター